



小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和元年7月1日 第4号
小笠原村立小笠原中学校
校長 小野満 賢

学校ホームページ

<http://www.ogachu.que.ne.jp/>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



対話を通して人から学ぶ、そして一人で考える

校長 小野満 賢

長らく南の海上に居座っていた梅雨前線が6月の後半になってやっと北上し、ようやく小笠原らしい夏の日差しが降り注ぐようになりました。

いよいよ7月に入りました。生徒たちは1学期のまとめと、夏に向けての準備を進めています。夏休みに入ると、生徒の多くは部活動の内地遠征や島しょ大会に参加します。南アルプス市との交流事業に参加する生徒や、内地の親戚の家を基点として家族や友だちと出掛ける予定の生徒もいます。三年生に限らず、高校見学や夏季講習への参加を考えている生徒もいます。現在、校長との全員面接を行っていますが、この夏の予定を聞くと、皆嬉しそうに教えてくれます。改めてこの島の生徒たちには、普段できない様々なことを経験する夏休みであって欲しいと思います。

さて、先日見たテレビ番組で、就職を機に自分のお弁当と一緒にお父さんのお弁当も作っているという娘さんを紹介していました。娘さんは料理に関しては初心者なのですが、お弁当のおかずのレパートリーは豊富です。インタビュアーが料理を誰に教わっているか尋ねると、すぐさまスマートフォンを指さしました。お母さんには聞かないのかと重ねて尋ねると、「面倒くさい。こっち（アプリ）の方が便利。」という答えが返ってきました。もちろん取材されている手前、照れもあるのでしょう。側にいる母親に聞いて「そんなことも知らないの?」と言われてたり、「塩・胡椒は目分量よ。」と突き放されたりするよりも、スマートフォンに料理名や家にある食材を入力するだけで、分量や手順を優しく教えてくれるアプリは便利なのかもしれません。もちろん、忙しい日常においては、キーワードを入れれば欲しい情報が手に入るし、探しているものは見つかるという意味でインターネットはとても有効だと思います。

でもこの長期休業中は、ぜひ面倒がられたとしても「対話の時間」を大事にしてほしいと思っています。ゆっくりとお子さんと向き合い、お子さんの話を受け止めた上で、人生の先輩として、「答え」ではなく、「正論」でもなく、自分自身が困ったことや悩んだこと、嬉しかったことや感動したことを、機会を捉えてぜひ話していただきたいのです。先ほどの料理の場面であれば、一緒にご飯を作りながら交わす話から、お子さんの成長を感じたり、抱えている悩みを知ったりすることもあるかもしれません。思い返すと私自身も夕飯の香り立つ台所で、家族に話を聞いてもらったり、大事なことをたくさん学んだりしてきた気がします。

一方、京都大学の総長山極壽一氏が「言葉がヒトにもたらした世界」と題した講演の中で、IT時代の若者たちについてこう語っています。「必要な知識はいつでもどこでもインターネットから得られる。」「知識は人から教えられるものではないと思っている。」「仲間と常時つながっているのが孤独になる時間がない。」「そのために何か不安な要素があれば、すぐ通信機器を使って仲間に問いかけてしまう。」講演はこう続きます。「答えは出ます。けれど自己決定をする、自分の経験や自分の得た知識から今自分が直面している問題を分析してそれに答えを出すには、自分一人の時間が必要です。」

『対話の時間』と『自分一人の時間』。相反することのようですが、どちらにも共通しているのは、スマートフォンに頼らない生活です。対話を通して人から学ぶ、そして一人で考える。そういう夏休みにしてほしいと願っています。

第1学年「母島移動教室」

「石門登山を終えて」

第1学年担任

6月4日(火)～6日(木)の2泊3日で、母島移動教室がありました。3日間とも天候に恵まれ、予定していた全行程を全員で取り組むことができました。毎日かなりの距離と時間を歩き続けたので、解散式では疲労の色が隠せませんでした。

1日目、母島に到着して行ったことはオリエンテーリングです。班に分かれて、いろいろなところで課題をこなすことを通して班行動の難しさや、楽しさを体験しました。お昼は母島小中学校で交流を行い、お互いの親睦を深めることができました。その後、営農研究所と農家の稲垣さんのところで、トマトやパッションフルーツに代表される母島の農業についていろいろと教えていただきました。

2日目は石門に登りました。険しい山道を登りながらガイドさんから実物を前に教えてもらう植物や動物の講義は非常にインパクトがあり、貴重な体験でした。また、石門にしかない動植物も見ることができました。

3日目は日本で唯一のカカオ農園に行き、カカオ栽培の現状とこれからの展望を聞くことができました。生のカカオを食することもできました。次に、戦跡を巡りました。父島にも数多くの戦跡がありますが、母島の戦跡は状態がよく残っているため、戦時中の雰囲気が感じられました。最後に北港のごみ収集を行い、3日間お世話になった母島に感謝の意を伝えました。



移動教室はたったの3日間でしたが得られたものは大きかったように思われます。話をしっかり聞いて学習でき、みんなで楽しく過ごせたという成功体験もありました。一方でハプニングや失敗、先生に注意を受けることもあり、多くの学びや気づきがありました。移動教室が終わり、生徒一人一人が自信をもち、同じような失敗をしないように心がけて今は過ごすことができている。移動教室のスローガン「Let's study and make a memory with friends」は、これから本当の意味で一人一人が達成していくのだろうと思います。

定期健康診断を終えて

「定期健康診断の結果から見えたこと」

保健室担当

定期健康診断の全ての項目が終了し、先日「健康カード」で結果をお伝えしました。保護者の皆様、問診票の記入や健診後の病院受診など、ご協力ありがとうございました。そして、内地から1,000km離れた小笠原でも、内地の学校と同様の定期健康診断が実施できることは、各関係機関の皆様の協力のおかげです。改めて感謝申し上げます。

さて、先日配布した「ほけんだより」にも載せましたが、健診結果から見えた特徴の一つとして、「小笠原の子どもたちは、視力がとても良い。」ことがあります。内地では学年が上がるにつれ視力は低くなる生徒が増えますが、小笠原中は学年が上がっても視力が良い状態が保たれています。豊かな自然に囲まれ、外で遊ぶことが多いからかもしれません。

このように小さな頃から積まれてきた何気ない生活習慣や文化・風習が、自分の体を健康に保つために良い影響を及ぼしたり、また反対に悪影響となっていることがあります。

この機会に、自分自身の健康について、もう一度振り返ってみてください。

第3学年「小笠原高校訪問」

「上級学校の特徴やカリキュラムを知り、進路への意識を高める」

第3学年担当

6月3日（月）5・6校時に、3年生は小笠原高校訪問を行いました。事前に小笠原高校をインターネットで調べ、質問を考えて訪問しました。小笠原高校では、高校3年生が学校生活について説明してくださり、中学生の質問にも回答していただきました。文化祭や受験について、また留学体験やウィンドサーフィンの授業などのお話も伺いました。小笠原高校でしか体験できないこと、少人数の授業環境についてなど、より一層、小笠原高校への理解が深まりました。これから3年生は、修学旅行で訪問した内地校と今回訪問した小笠原高校で学んだことを振り返り、上級学校についてレポートにまとめます。完成しましたら教室の廊下に掲示しますので、後輩の皆さんや保護者の皆様にぜひご覧いただき、自身の進路選択にも生かしてほしいと思います。



遠泳大会の開催について

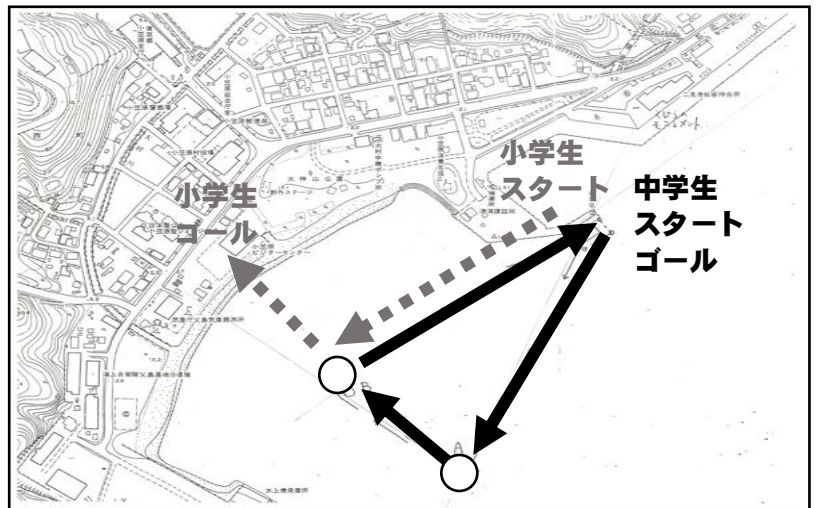
7月7日（日）に遠泳大会を開催いたします。中学生は、青灯台から黒岩周辺に設置したブイを周回し青灯台に戻る約1,000mのコースで行います。大会当日は、生徒へのご声援をよろしくお願いたします。また、併せて大会当日に向けてのご家庭での健康管理もどうぞよろしくお願いたします。

ねらい

- ①自分の泳力を試すと共に、泳力の一層の向上を図る。
- ②集団遠泳を通じて、協力・励まし合いの気持ちを養う。
- ③健康・安全に留意しながら完泳できるように努力する。

当日の予定

- 9:00 生徒集合（青灯台）
- 9:10 開会式
- 9:40 中学生 スタート
- 10:00 小学生 スタート
- 10:40 中学校 終了
- 10:50 閉会式



今年度も、小笠原支庁港湾課および総務課、小笠原島漁業協同組合、海上自衛隊父島基地分遣隊、警視庁小笠原警察署、海上保安庁小笠原海上保安署、小笠原海運父島営業所、小笠原観光協会、小笠原村診療所、安全対策協議会、小笠原小中学校PTAをはじめとする多くの皆様のご支援とご協力をいただき、遠泳大会を開催できる運びとなりました。誠にありがとうございます。当日はどうぞよろしくお願いたします。

学校公開 及び セーフティ教室の開催について

7月1日(月)～5日(金)と15日(月)(※海の日)に学校公開を実施いたします。ぜひご来校いただき、ご参観ください。なお、7月2日(火)・5日(金)の5・6校時は、青灯台付近で遠泳大会海練習を行います。7月4日(木)の第2学年は「児童・生徒の学力向上を図るための調査」のため非公開となります。

また、15日(月)の6校時(午後2時30分～午後3時20分)には、警視庁小笠原警察署のご協力をいただき、セーフティ教室を開催いたします。生徒の日常生活での安全意識を高め、非行行為を予防し、犯罪などに巻き込まれないための対策などを学習します。終了後には保護者・地域の皆様との意見交換会も予定しておりますので、多くの皆様のご参加をいただきますようよろしくお願いいたします。

学校閉庁日のお知らせ

国や東京都が推進する「働き方改革」を踏まえ、教職員の働き方の見直しと教育の質の確保等の観点から、小笠原村立学校では「学校閉庁日」を設定することとなりました。今年度については、次のとおり予定しています。保護者並びに地域の皆様にはご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、学校には日直等の職員はいません。緊急時の連絡は小笠原村教育委員会(電話2-3117)へお願いいたします。

小笠原中学校 夏季休業中の学校閉庁日
令和元年8月13日(火)～16日(金)の4日間

各部活動の遠征大会予定

| | |
|---------|--|
| 野球部 | 7月20日(土) 都大会開会式 7月21日(日) 都大会初戦 |
| サッカー部 | 7月22日(月) 島しょ大会 (島しょ大会優勝チームが翌日の都大会出場) |
| バレー部 | 7月21日(日) 島しょ大会 (島しょ大会上位2チームが翌日の都大会出場) |
| バドミントン部 | 7月24日(水) 都大会 |
| テニス部 | 8月20日(火) ブロック大会 8月21日(水) ブロック大会 |

各部へのご声援をよろしくお願いいたします。

7月・8月の主な予定

7月

1日(月) 生徒会朝礼 安全指導 学校公開(始)
三者面談(始) 自転車安全点検

2日(火) 遠泳海練習(5・6校時)

3日(水) いじめ対策学校サポートチーム第1回
協議会 食育講話

4日(木) 児童・生徒の学力向上を図るための調
査(2年) SC勤務日

5日(金) 学校公開(終) 租税教室(3年1・2
校時) 遠泳海練習(5・6校時)

7日(日) 遠泳大会

8日(月) 学校朝礼

9日(火) 避難訓練

10日(水) 父母交流会(始)

12日(金) 三者面談(終) 父母交流会(終)

13日(土) 遠泳大会予備日

15日(月) 海の日 学校朝礼 学校公開
セーフティ教室(6校時)

17日(水) 芝生の日

18日(木) 大掃除 全体学活 壮行会 終業式
バレー部・サッカー部・野球部遠征出発

19日(金) 振替休業日

20日(土) 野球部都大会開会式

21日(日) 夏季休業日(始)

21日(日) バレー部島しょ大会 野球部都大会

22日(月) サッカー部島しょ大会

24日(水) バドミントン部都大会

26日(金) 南アルプス市中学生親善交流(始)

29日(月) 南アルプス市中学生親善交流(終)

8月

11日(日) 山の日

12日(月) 振替休日

13日(火) 学校閉庁日(始)

16日(金) 学校閉庁日(終)

20日(火) テニス部ブロック大会

21日(水) テニス部ブロック大会

28日(水) 登校日(始)

30日(金) 登校日(終) 自転車安全点検

31日(土) 海洋センターボランティア
夏季休業日(終)

学校ホームページの情報の多くを更新しました。また、学校フェイスブックでは日々の学校の取組を随時発信しています。学校だよりと併せて、ぜひご覧ください。

